

## 令和3年 1月園だよりのアンケートについての集計

### 1) 令和2年度「園行事感染防止対策」について

- 行事を行っていただいただけでも感謝です。短時間でも、充実した内容でした。
- 可能な限りを尽くして行事を行ってもらい良かったです。クリスマス会のライブ配信は遠くにいる祖父母もタイムリーに見られとても良かったです。 参観日も動画でお願いしたい。  
このご意見はたくさんの方にいただきました。
- この状況の中で見ごたえ十分でした。
- 健康チェック表に記載が大変です。→ 毎日朝、お子さんの顔を見て一緒に確認して頂きたいので記載はよろしくお願い致します。
- 仕方ないのですが、咳で欠席し行事の練習に参加できないのが残念でした。  
→ 感染症予防のため、咳・鼻水など登園を控えて頂き感謝しております。子どもたちは言葉で自分の体調を伝えられないので、ご理解をお願い致します。
- 運動会はシートを敷いて座ってみた方が密にならない、一時間の立ち見はきつかったです。  
→ シートを置く順番取りで毎年園門前に列ができます。それを避け、また、50分間の時間を計り立ち見とさせて頂きました。その後座って頂くのは大丈夫だと思います。 また、撮影場所を別に設置したら、ともありましたが、皆さんで感染防止を一番に考えて行事を行うことにご理解をお願い致します。通常ではない中で実施するためには通常では不可能なことがあります。ご協力をお願いします。
- 今後もこのような行事にしてほしい。
- 30分の以上児組参観は短い。
- お弁当を持った遠足が、おにぎり遠足に…。子どもが楽しみにしていたので残念だった。
- 行事を中止にしないで、工夫して行って来てありがたかった。
- 行事を行うことは中止にするより難しい事。でも、行う判断をしてくれ本当に嬉しかったです。
- 他の保育園は遠足に行ったと聞きました。感染予防をしながら、こどもたちに体験をさせてあげたいです。  
保育園では、春秋共に遠足を行いました。  
バスの利用は「マスク」「換気」等リスクが大きいため歩く遠足にしました。
- 感染予防をして参観日をしてほしい。 参観は分散参観日を行いました。

### 2) お子さんにどんな人になってほしいか。そのために保育園に望む事を教えてください。

- 温かい心をもった子人。・・・子どもたちを温かく見守ってほしい。
- いろんなことに興味を持ってほしい。・・・いろいろなことをやらせてもらう機会を

もたせてほしい。

- 自我が目立つ年齢です。友だちを大切にする子になってほしい。・・・例えば絵本などで心がポカポカするような友だち関係を見せて頂きたい。
- 人にやさしく思いやりのある子になってほしい。困っている子に声をかけられ自分が困ったら、助けを求められる子になってほしい。・・・そのために保育園では子ども同士の関わり方を大人からタイムリーにアドバイスをお願いしたい。
- 相手の気持ちがわかる子に人になってほしい。・・・子どもが間違っただけをしておき、声をかけ立ち止まらせ考える機会を作してほしい。
- 素直で謙虚な人に、自分で考えて行動できる人に、自分の意見が言える人に。  
・・・大人でも難しいですね。でも、そんな力をつけてほしい。
- 他人の気持ちを考えられる人に。・・・絵本などをとおして「こういう時はなんて声をかけたら良いのかな？」子どもに問いかける等ケーススタディーを取り入れてほしい。
- 挫折、失敗をしても前を向ける人になってほしい。・・・挫折、失敗を避ける教育ではなく、どうしたら前を向けるかを教えてほしい。
- 礼儀正しい子になってほしい。・・・家でも教えていきますが、保育園でも声掛けをお願いします。
- いろいろなお子さんをそのまま受け入れて一緒に過ごせる園でいてほしい。
- よく寝て、よく食べて元気な子に育ててほしい。・・・外に出て体をたくさん動かした活動をお願いします。
- 人はそれぞれ個性があることをつたえてほしい。
- 縦割りクラスを行ってほしい。・・・子どもたちが一日に何回も移動を行わないよう今年度は学年活動になっています。早く縦割り保育ができるようになりたいです。
- いじめや差別をしない子に育ててほしい、育ててほしい。
- 自分で声をかけ遊びに入るタイミングが合わず、一人で遊んでいると言います。  
・・・もし、そのような場面をみたら「どのように行動するか」声をかけて協力してほしい。

たくさんのご意見や子どもたちへの気持ちを教えて頂きありがとうございます。職員で確認し、今後の保育繋げていくようにします。

今年度は「感染症拡大防止」で始まり、終わろうとしています。遠足、参観、園開放、プール、運動会、クリスマス会・・・考えながら怯えながら行ってきました。保護者の皆様のご理解とご協力のおかげです。が、まだまだ、続きそうです。これからも「子どもたち」を真ん中にして保育園生活を行っていきます。よろしくお願い致します。

アンケートへの御協力ありがとうございました。